

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月31日

上場会社名 株式会社 百五銀行
 コード番号 8368 URL <http://www.hyakugo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月11日

(氏名) 前田 肇
 (氏名) 杉浦 雅和
 特定取引勘定設置の有無 無

上場取引所 東 名
 TEL 059-227-2151

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	22,695	—	3,565	—	2,529	—
20年3月期第1四半期	23,594	8.4	5,070	5.8	2,406	△13.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	9.71	—
20年3月期第1四半期	9.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	4,144,521	241,157	5.7	903.91
20年3月期	3,998,983	238,562	5.8	894.33

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 235,429百万円 20年3月期 232,958百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	4.50	—	3.50	8.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注2)21年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当金3円50銭 記念配当金1円00銭

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	47,000	△0.2	6,900	△13.0	4,100	17.3	15.74
通期	94,100	△2.1	15,500	△9.3	9,200	4.0	35.32

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

(注2)「1株当たり当期純利益」は、当四半期末の発行済普通株式数(除く自己株式)を分母として算出しております。

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 261,225,000株 20年3月期 261,225,000株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 769,541株 20年3月期 742,874株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 260,463,619株 20年3月期第1四半期 260,557,811株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は金銭の信託運用益や株式等売却益の減少によりその他経常収益が減少したことなどから、前年同四半期に比べ 8 億 98 百万円減少し、226 億 95 百万円となりました。

一方、経常費用は店舗の新築などに伴い営業経費が増加したことなどから、前年同四半期に比べ 6 億 6 百万円増加し、191 億 29 百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同四半期に比べ 15 億 5 百万円減少し、35 億 65 百万円となりました。

また、四半期純利益は特別利益に貸倒引当金戻入益を計上したこと、前年同四半期には特別損失に役員退職慰労引当金および睡眠預金払戻損失引当金の過年度相当額を計上していたことなどから、前年同四半期に比べ 1 億 22 百万円増加し、25 億 29 百万円となりました。

事業の種類別の損益状況は、銀行業において経常収益は 195 億 77 百万円、経常費用は 164 億 38 百万円となり、経常利益は前年同四半期に比べ 16 億 91 百万円減少し 31 億 39 百万円となりました。リース業において経常収益は 27 億 26 百万円、経常費用は 25 億 74 百万円となり、経常利益は前年同四半期に比べ 62 百万円増加し 1 億 52 百万円となりました。また、その他の事業において経常収益は 8 億 75 百万円、経常費用は 7 億 11 百万円となり、経常利益は前年同四半期に比べ 13 百万円増加し 1 億 63 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末における連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末に比べ 1,455 億円増加し、4 兆 1,445 億円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ 25 億円増加し、2,411 億円となりました。

主要な勘定残高では、預金は個人預金が増加したことなどから、当第 1 四半期末残高は前連結会計年度末に比べ 656 億円増加し、3 兆 5,704 億円となりました。

貸出金は法人向け貸出が増加したことなどから、当第 1 四半期末残高は前連結会計年度末に比べ 345 億円増加し、2 兆 3,105 億円となりました。

また、有価証券の当第 1 四半期末残高は前連結会計年度末に比べ 184 億円増加し、1 兆 3,887 億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第 1 四半期までの損益状況は順調に推移しており、平成 20 年 5 月 15 日発表の第 2 四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（減価償却費の算定方法）

定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

（貸倒引当金の計上方法）

「破綻先」、「実質破綻先」に係る債権等以外の債権に対する貸倒引当金につきましては、平成 20 年 3 月期の予想損失率等を適用して計上しております。

（税金費用の計算）

法人税等につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりますが、納付税額の算出に係る加減算項目及び税額控除項目は、重要性の高い項目に限定して適用しております。

（繰延税金資産の回収可能性の判断）

繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、一時差異の発生状況について前連結会計年度末から大幅な変動がないと認められるため、同年度末の検討において使用した将来の業績予測を適用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成 19 年 3 月 14 日 企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成 19 年 3 月 14 日 企業会計基準適用指針第 14 号）を当第 1 四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第 1 四半期連結会計期間末 (平成 20 年 6 月 30 日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成 20 年 3 月 31 日)
資産の部		
現金預け金	83,022	57,950
コールローン及び買入手形	154,134	98,064
買入金銭債権	68,242	75,688
商品有価証券	579	1,038
金銭の信託	2,856	2,861
有価証券	1,388,780	1,370,336
貸出金	2,310,572	2,275,988
外国為替	513	422
その他資産	56,153	42,062
有形固定資産	54,580	52,622
無形固定資産	5,294	5,420
繰延税金資産	879	847
支払承諾見返	45,958	43,156
貸倒引当金	△ 27,048	△ 27,477
資産の部合計	4,144,521	3,998,983
負債の部		
預金	3,570,432	3,504,790
譲渡性預金	130,316	75,934
コールマネー及び売渡手形	6,385	—
債券貸借取引受入担保金	2,075	—
借入金	24,642	27,631
外国為替	39	69
社債	25,000	25,000
その他負債	67,704	53,177
賞与引当金	101	201
役員賞与引当金	—	55
退職給付引当金	6,126	5,931
役員退職慰労引当金	475	511
睡眠預金払戻損失引当金	394	395
その他の偶発損失引当金	550	506
繰延税金負債	19,203	19,103
再評価に係る繰延税金負債	3,957	3,957
支払承諾	45,958	43,156
負債の部合計	3,903,364	3,760,420
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	7,605	7,605
利益剰余金	152,982	151,364
自己株式	△ 475	△ 457
株主資本合計	180,112	178,512
その他有価証券評価差額金	51,118	50,974
繰延ヘッジ損益	6	△ 720
土地再評価差額金	4,192	4,192
評価・換算差額等合計	55,317	54,446
少数株主持分	5,727	5,603
純資産の部合計	241,157	238,562
負債及び純資産の部合計	4,144,521	3,998,983

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)	
当第 1 四半期連結累計期間	
(自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	
経常収益	22,695
資金運用収益	15,732
(うち 貸出金利息)	11,176
(うち 有価証券利息配当金)	4,168
役務取引等収益	2,880
その他業務収益	3,295
その他経常収益	787
経常費用	19,129
資金調達費用	3,220
(うち 預金利息)	2,712
役務取引等費用	763
その他業務費用	2,969
営業経費	11,862
その他経常費用	314
経常利益	3,565
特別利益	430
特別損失	86
税金等調整前四半期純利益	3,909
法人税、住民税及び事業税	1,226
法人税等調整額	29
少数株主利益	124
四半期純利益	2,529

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第 1 四半期連結会計期間（自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

当第 1 四半期連結累計期間（自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日）

〔事業の種類別セグメント情報〕

(単位：百万円)

	銀 行 業	リ ー ス 業	そ の 他 の 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
経 常 収 益						
(1) 外部顧客に対する経常収益	19,531	2,552	611	22,695	—	22,695
(2) セグメント間の内部経常収益	46	173	263	484	(484)	—
計	19,577	2,726	875	23,179	(484)	22,695
経 常 利 益	3,139	152	163	3,455	109	3,565

(注) 1. 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。

2. その他の事業区分の主なものはクレジットカード業務であります。

〔所在地別セグメント情報〕

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

〔国際業務経常収益〕

国際業務経常収益が連結経常収益の 10%未満のため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第 1 四半期連結会計期間（自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日）

該当事項はありません。

【参考】

(要約) 前四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)
経常収益	23,594
資金運用収益	15,616
(うち 貸出金利息)	(10,640)
(うち 有価証券利息配当金)	(4,484)
役務取引等収益	3,204
その他業務収益	3,158
その他経常収益	1,615
経常費用	18,523
資金調達費用	2,979
(うち 預金利息)	(2,244)
役務取引等費用	773
その他業務費用	3,186
営業経費	10,476
その他経常費用	1,107
経常利益	5,070
特別利益	3
特別損失	1,014
税金等調整前四半期純利益	4,060
法人税、住民税及び事業税	1,691
法人税等調整額	△ 155
少数株主利益	117
四半期純利益	2,406

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメント情報

前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)

〔事業の種類別セグメント情報〕

(単位：百万円)

	銀 行 業	リ ー ス 業	そ の 他 の 業	計	消 去 又 は 全	連 結
経 常 収 益						
(1) 外部顧客に対する経常収益	20,453	2,594	546	23,594	—	23,594
(2) セグメント間の内部経常収益	43	137	277	458	(458)	—
計	20,496	2,731	823	24,052	(458)	23,594
経 常 利 益	4,830	90	149	5,070	0	5,070

(注) 1. 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。

2. その他の事業区分の主なものはクレジットカード業務であります。

〔所在地別セグメント情報〕

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

〔国際業務経常収益〕

国際業務経常収益が連結経常収益の 10%未満のため、記載を省略しております。

平成21年3月期 第1四半期決算説明資料

※ 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 平成 21 年 3 月期 第 1 四半期の損益状況(単体)

- 当第 1 四半期までの経常収益は 19,701 百万円（第 2 四半期累計期間予想比進捗率：48.0%）、業務純益は 2,980 百万円（第 2 四半期累計期間予想比進捗率：37.2%）となりました。
- また、経常利益は 3,227 百万円（第 2 四半期累計期間予想比進捗率：50.4%）、四半期純利益は 2,565 百万円（第 2 四半期累計期間予想比進捗率：64.1%）となり、順調に推移しております。

(単位：百万円)

	平成 21 年 3 月期 第 1 四 半 期 累 計 期 間 (3 ヲ 月 間)	前 年 同 四 半 期 累 計 期 間 比	平成 20 年 3 月期 第 1 四 半 期 累 計 期 間 (3 ヲ 月 間)	平成 21 年 3 月期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 予 想 (6 ヲ 月 間)
経 常 収 益	19,701	△ 925	20,627	41,000
業 務 粗 利 益 ①	14,319	△ 142	14,462	
資 金 利 益	12,658	△ 119	12,777	
役 務 取 引 等 利 益	2,012	△ 320	2,332	
そ の 他 業 務 利 益	△ 351	297	△ 648	
うち国債等債券損益 ②	△ 357	△ 151	△ 206	
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ③	—	△ 159	159	
経 費 ④	11,339	854	10,484	
人 件 費	5,908	329	5,579	
物 件 費	4,580	467	4,113	
税 金	849	57	792	
業 務 純 益	2,980	△ 837	3,818	8,000
コア業務純益 (①－②－④)	3,338	△ 846	4,184	
臨 時 損 益 等	246	△ 818	1,065	
うち不良債権処理額 ⑤	215	△ 614	829	
うち株式等関係損益	24	△ 342	367	
経 常 利 益	3,227	△ 1,656	4,883	6,400
特 別 損 益	462	1,398	△ 935	
うち貸倒引当金戻入益 ⑥	546	546	—	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	3,690	△ 257	3,947	
法人税、住民税及び事業税	1,062	△ 489	1,551	
法 人 税 等 調 整 額	62	228	△ 165	
四 半 期 純 利 益	2,565	3	2,562	4,000
与信関連費用 (③＋⑤－⑥)	△ 331	△ 1,320	988	

2. 金融再生法ベースの категорияによる開示(単体)

- 金融再生法ベースの開示債権は、平成 20 年 3 月末比 28 億円減少し、795 億円となりました。
また、総与信に占める割合は平成 20 年 3 月末比 0.17 ポイント低下して 3.34%となりました。

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	平成 20 年6月末	平成 19 年6月末	平成 20 年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	87	87	65
危険債権	482	474	521
要管理債権	226	225	236
合計	795	787	824
総与信に占める割合	3.34%	3.50%	3.51%

- (注) 1. 平成 20 年 6 月末の計数は、平成 20 年 3 月末から同 6 月末までの倒産、不渡り等の客観的な事実及び行内格付の変動等を反映させた同 6 月末時点での当行の定める債務者格付・自己査定基準に基づく残高を記載しております。
2. 当行は部分直接償却を実施しておりません。

3. 連結自己資本比率(国内基準)

- 平成 20 年 9 月末の連結自己資本比率は、10.6%程度を予想しております。

	平成 20 年9月末 (予想値)	(参考) 平成 20 年3月末 (実績)
連結自己資本比率	10.6 %程度	11.26 %
連結 Tier I 比率	8.5 %程度	8.81 %

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額(単体)

- 時価のある有価証券の評価差額は、平成 20 年 3 月末比 3 億円減少し、818 億円の評価益となりました。

	(単位:億円)				(参考)	(単位:億円)			
	平成 20 年6月末					平成 19 年6月末			
	時価	評価差額				時価	評価差額		
			うち益	うち損				うち益	うち損
その他有価証券	14,210	818	920	101		14,844	1,309	1,425	115
株式	1,331	856	861	5		1,881	1,389	1,391	2
債券	9,966	0	51	51		9,426	△72	15	88
その他	2,912	△38	7	45		3,536	△6	18	25

- (注) 1. 「評価差額」は、期末時点の取得原価(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。
2. 有価証券のほか、信託受益権も含めております。
3. 満期保有目的の債券及び子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

5. デリバティブ取引(単体)

(1) 金利関連取引

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

区分	種類	平成 20 年6月末			平成 19 年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	金利スワップ	173	△ 0	△ 0	131	0	0

平成 20 年3月末		
契約額等	時価	評価損益
186	△ 0	△ 0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(2) 通貨関連取引

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

区分	種類	平成 20 年6月末			平成 19 年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	1,577	3	3	1,660	2	2
	為替予約	58	0	0	30	△ 0	△ 0
	通貨オプション	—	—	—	34	0	△ 0

平成 20 年3月末		
契約額等	時価	評価損益
1,521	2	2
32	1	1
—	—	—

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引
該当ありません。(4) 債券関連取引
該当ありません。(5) 商品関連取引
該当ありません。

(6) その他の取引

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

区分	種類	平成 20 年6月末			平成 19 年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	クレジット・デフォルト・オプション	—	—	—	—	—	—
	その他	5	△ 0	△ 0	5	0	0

平成 20 年3月末		
契約額等	時価	評価損益
—	—	—
5	△ 0	△ 0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

6. 預金等・貸出金の残高(単体)

(単位:億円)			(参考)	(単位:億円)
	平成 20 年6月末	平成 19 年6月末		平成 20 年3月末
預金等(譲渡性預金含む)	37,049	36,119		35,849
うち個人預金	28,414	27,424		27,537
貸出金	23,162	21,802		22,816
うち消費者ローン	5,299	5,180		5,233

(ご参考)
預り資産残高(単体)

(単位:億円)			(参考)	(単位:億円)
	平成 20 年6月末	平成 19 年6月末		平成 20 年3月末
国債	2,398	2,638		2,458
投資信託	1,713	1,830		1,633
保険	1,155	802		1,094

(注)保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険の販売額累計であります。

以 上